

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署、地区消防団、自治会長、近隣住民の協力を得て火災訓練を年2回昼間、夜間想定にて実施しているが、地震、水害時に備えた訓練は行っていなかったため、今後全職員がどの災害でも対応出来るように訓練をおこなっていきたい。	年2回の火災訓練以外にホーム独自の防災訓練を実施します。	①職員間で防災訓練について話し合い早い段階で地震や水害が起きた時の訓練を行っていく。②訓練方法も普段の生活の中で実施できるような簡単な訓練も適宜取り入れ、利用者、職員ともに防災の意識を高められるようにしていく。	3ヶ月
2	45	入浴は希望やタイミングに合わせていつでも可能であるが、入浴日を決めている為、今後は利用者一人一人の生活習慣やその時の希望を大切に支援を行っていききたい。	利用者の生活史や習慣を把握、理解し一人一人に合った入浴ができるようになる。	①利用者の生活歴や習慣等を再度ご家族より情報を頂く(センター方式暮らしのシート利用、聞き取り) ②利用者の希望で入れる時間と人を確保する。(業務の見直し、改善)	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。